

受検番号	氏名

平成21年度

神奈川県立中等教育学校入学者決定検査

# 適性検査Ⅰ

(45分)

————— 注 意 —————

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この検査用紙を開いてはいけません。
- 2 問題は問4まであり、1ページから8ページに印刷されています。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて解答用紙の決められた欄に書きましょう。
- 4 「やめ」の合図があったら、とちゅうでも書くのをやめ、筆記用具を机の上におきましょう。

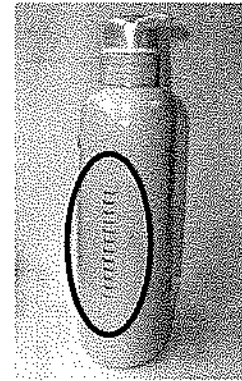
問1 次の文章を読んで、あとの(1)～(3)の各問いに答えましょう。

ユニバーサルデザインとは、だれでもが、どんなときにも使いやすい物や建物、<sup>かんきょう</sup> 過ごしやすい環境などをつくろうという考え方をいいます。その考え方には、下の〔資料1〕に示した7つの原則があります。

わたしたちの身の回りにも、ユニバーサルデザインを取り入れた物や場所がたくさんあります。

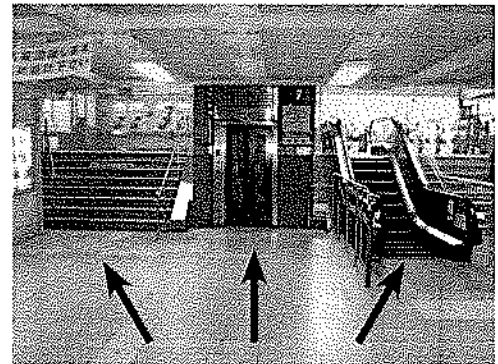
たとえば、シャンプーの容器には、右の〔写真1〕のように刻み<sup>きざ</sup>がつけられています。こうすることで、ほかの容器と区別<sup>しかく</sup>でき、視覚<sup>しじかく</sup>に障害のある人にとってもわかりやすくなるばかりではなく、髪<sup>かみ</sup>を洗<sup>あら</sup>うだれでもが使いやすくなります。

〔写真1〕



また、右の〔写真2〕のように階段<sup>かいだん</sup>、エレベーター、エスカレーターが並<sup>なら</sup>べて設置されていると、利用するだれでもが自ら選んで使うことができるようになります。

〔写真2〕



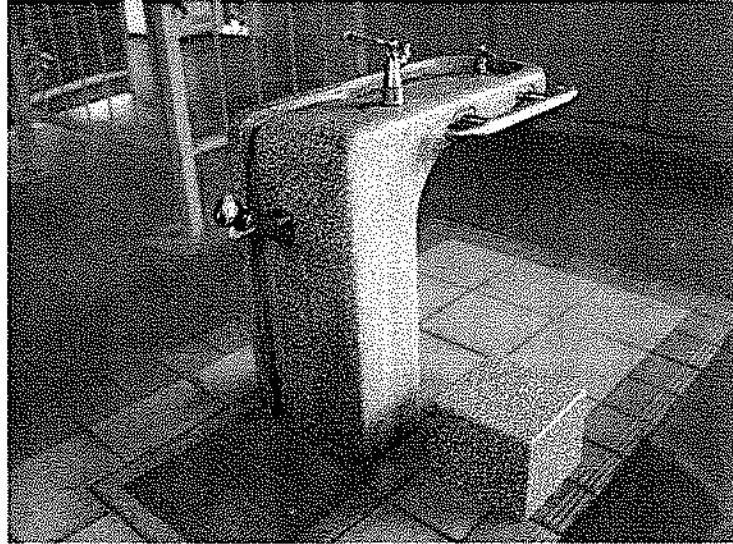
このように、はじめからさまざまな人たちのことを考えに入れて、だれでもが使いやすい物や場所をくふうしていく考え方がユニバーサルデザインなのです。

#### 〔資料1〕ユニバーサルデザインの7つの原則

- ① だれでも利用することができる
- ② 利用する人、それぞれに応じた使い方ができる
- ③ 使い方が簡単<sup>かんたん</sup>で、だれにでもわかりやすい
- ④ 必要な情報がすぐにわかる
- ⑤ 安全に使うことができる
- ⑥ 小さい力で、つかれないで使うことができる
- ⑦ 使うときに十分な広さや大きさが確保されている

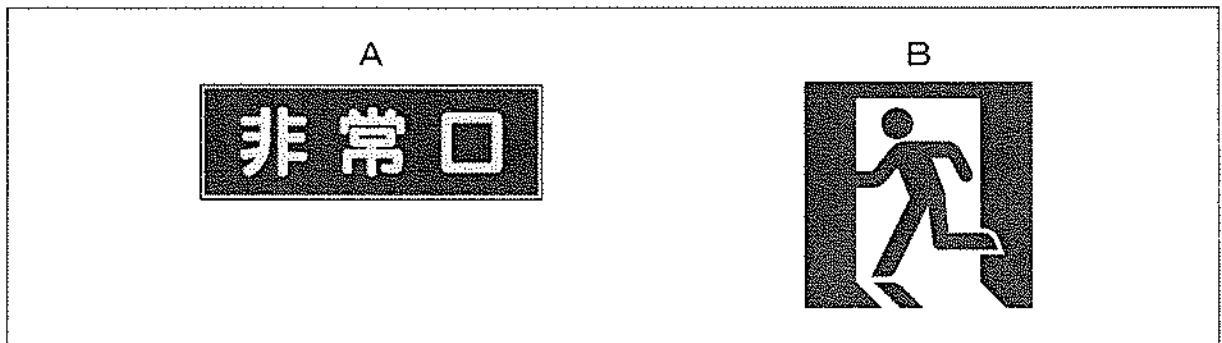
- (1) 次の【写真3】の水飲み場には、ユニバーサルデザインに基づいて、だれでもが使いやすくなるように、さまざまなくふうが取り入れられています。そのくふうを、【写真3】の中から2つ見つけ、どのようなくふうなのかを書きましょう。

【写真3】



- (2) 次の【資料2】のA、Bは、どちらも「非常口」の表示です。より多くユニバーサルデザインを取り入れているのはA、Bのどちらでしょう。記号を書き、両方を比べて、その理由を具体的に書きましょう。

【資料2】「非常口」の表示



- (3) あなたの身の回りから、ユニバーサルデザインを取り入れることで使いやすくなる物や場所をあげ、【資料1】の①～⑦の原則から1つ選んで番号を書き、その原則に基づいて、どのようなくふうをした方がよいのかを書きましょう。

ただし、この【問1】で示されていない物や場所をあげましょう。

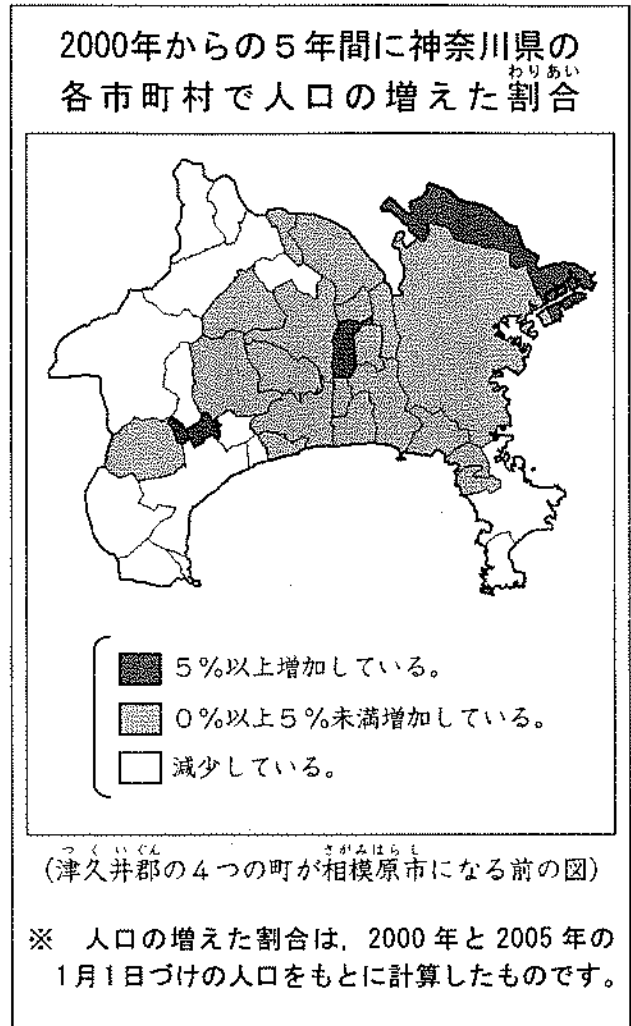
**問2** あきこさんたちは、神奈川県の人口の変化について調べ、発表会で説明することになりました。次の〔資料1〕,〔資料2〕と〔会話文〕をもとに、あとの(1), (2)の各問いに答えましょう。

〔資料1〕

神奈川県の人口の変化		
西暦(年)	1月1日づけの人口(人)	1年間に増えた人口(人)
1989	7,810,104	100,278
1990	7,910,382	88,365
1991	7,998,747	86,102
1992	8,084,849	63,663
1993	8,148,512	48,360
1994	8,196,872	41,968
1995	8,238,840	13,825
1996	8,252,665	42,839
1997	8,295,504	45,333
1998	8,340,837	57,499
1999	8,398,336	47,838
2000	8,446,174	57,324
2001	8,503,498	71,874
2002	8,575,372	64,293
2003	8,639,665	58,055
2004	8,697,720	51,011
2005	8,748,731	52,901
2006	8,801,632	46,534
2007	8,848,166	62,090

※ 「1年間に増えた人口」は、翌年の1月1日づけの人口との差です。

〔資料2〕



〔資料1〕,〔資料2〕は、ともに「神奈川県人口統計調査結果」より作成

〔会話文〕

あきこさん 「今度の発表会で、わたしたちが調べた〔資料1〕と〔資料2〕をもとに、神奈川県の人口の変化について、どんな内容を説明しますか。」

たけしさん 「ぼくは、はじめに、〔資料1〕を使って、1989年1月1日から2008年1月1日までに、神奈川県の人口が、およそ何万人増えたのか説明します。次に、1年間に増えた人口が最大と最小であった年を示して、それぞれ増えた人口が何人であることを説明します。」

あきこさん 「なるほどね。では、かずおさんはどうですか。」

かずおさん 「ぼくは、2000年からの5年間について、〔資料1〕から、神奈川県の人口は、平均  人ずつ増え続けていたにもかかわらず、〔資料2〕をもとに県内の市町村別に見ると、  ということを説明します。」

あきこさん 「それも大切なことね。さっそく発表に向けて準備していきましょう。」

(1) たけしさんの考えた説明の内容について、〔資料1〕を使い、具体的な数などを示して書きましょう。

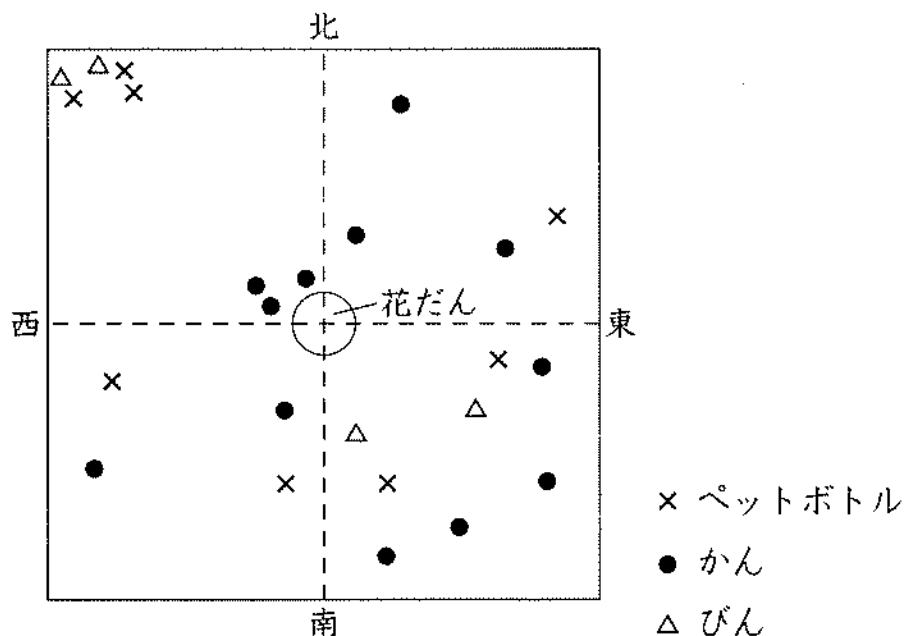
(2) かずおさんの発言にある  にあてはまる数を書き、  にふさわしい内容を書きましょう。なお、数については、小数第1位をししゃごにち四捨五入して、整数で書きましょう。

**問3** かずおさんたち4人は、「ごみとりサイクル」について考えるため、花だんを中心に公園を4つの正方形に区切り、それぞれの場所を分担してペットボトル、かん、びんがどのくらい落ちているかを調べました。次の〔資料1〕、〔資料2〕は、調べた結果をまとめたものです。あとの(1)～(3)の各問いに答えましょう。

〔資料1〕公園に落ちていたペットボトル、かん、びんの種類と数

担当した人	種類と数
かずおさん	ジュースのペットボトル1本、お茶のペットボトル1本 ジュースのかん2本
さやかさん	ジュースのペットボトル1本、お茶のペットボトル2本 ジュースのかん1本、コーヒーのかん1本、お茶のかん1本 ジュースのびん2本
たけしさん	ジュースのペットボトル1本 ジュースのかん1本、コーヒーのかん1本、お茶のかん1本
あきこさん	お茶のペットボトル2本 コーヒーのかん2本、お茶のかん2本 ジュースのびん2本

〔資料2〕公園にペットボトル、かん、びんが落ちていた場所



(1) 〔資料1〕、〔資料2〕から、さやかさんが担当した場所について、ほかの場所と比べるとわかる特色を2つ、それぞれ30字以内(句読点をふくむ)で書きましょう。

(2) 落ちていたペットボトル、かん、びんの全体の本数に対するそれぞれの割合を百分率(%)でもとめ、次の  の注意をよく読んで、円グラフに表しましょう。

- 1 百分率(%)が小数となるときには、小数第1位を四捨五入(ししゃごにゅう)しましょう。
- 2 割合の大きい順に区切り、線はていねいに引きましょう。
- 3 円グラフの中に、それぞれの割合をわかりやすく書き入れましょう。

(3) 次の【会話文】を読んで、あとのア～ウの各問いに答えましょう。

【会話文】

かずおさん 「【資料2】を見ると、同じ面積の4つの場所に分けたのに、落ちていた本数にずいぶん差があるね。」

あきこさん 「そうかしら、【資料2】を見て気がついたのだけれど、こうやって、 2本の直線を引いて同じ面積の4つの場所に分け直すと、4か所とも同じ本数になるのよ。」

かずおさん 「本当だ。いろいろな見方をすることが大切なんだね。でも、ペットボトル、かん、びんは、リサイクルするために回収(かいしゅう)をしているのだから、ごみとして捨てられないようにするくふうができないかな。」

たけしさん 「ある国では、商品の値段(ねだん)に、あらかじめ一定の金額を加えて売って、容器を返さくすると返金をするしくみがあり、日本でも一部では行われているそうだよ。」

かずおさん 「それはいいしくみだね。お金が返ってくるのならば、 イ  だろうな。」

さやかさん 「でもね、商品を買うわたしたちにとってみると、そのしくみには、 ウ  という問題があると思うわ。」

ア あきこさんの発言にある下線部  ア  では、【資料2】をどのように分け直したのでしょうか、2本の直線をていねいに引きましょう。

イ かずおさんの発言の  イ  にふさわしい内容を書きましょう。

ウ さやかさんの発言の  ウ  にふさわしい内容を書きましょう。

問 4

次の詩を読んで、あとの(1)、(2)の各問いに答えましょう。

いちがつ にがつ さんがつ……

谷川俊太郎

いちがつは いばってる  
いっとうとつたと いばってる

にがつは にているな  
にこにこふたご にているな

さんがつは さようなら  
さみしいけれど さようなら

しがつは しらんかお  
しってるくせに しらんかお

ごがつは ごりらです  
ごめんください ごりらです

ろくがつは ろけつとだ  
ろくじにうちあげ ろけつとだ

しちがつは しおこしよう  
しただあじみる しおこしよう

はちがつは はだかんぼ  
はずかしいけど はだかんぼ

くがつは くさいなあ  
くんくんおなら くさいなあ

じゅうがつは じゅうじろだ  
じどうしゃちゆうい じゅうじろだ

じゅういちがつ じかんかな  
じきにおやつの じかんかな

じゅうにがつ じゆうです。  
じぶんでやれる じゆうです

(1) この詩は、1月～12月の順番に書かれていて、各月には、次の①～④のような表現の持ちようがあります。

- ① すべてひらがなで書かれている。
- ② 2行からなっている。
- ③ 4つの「言葉のまとまり」からなっている。
- ④ 最初の「言葉のまとまり」には「月」が示されている。

この①～④のほかに、各月に共通する、言葉のひびきやリズムを感じさせる表現の持ちようを2つ見つけ、それぞれ、詩の1月の部分を用いて、次の「書き方の例」のように書きましょう。

〔書き方の例〕 (③の場合)

見つけたところがわかるように線で囲み、説明を書きましょう。

いちがつは いばってる

いっとうとつたと いばってる

4つの「言葉のまとまり」からなっている。

(2) 1月～12月の中から「月」を1つ選び、次の  の注意をよく読んで、あなたの日常生活に基づいた作品をつくらせて書きましょう。また、その作品が、日常生活のどのような場面なのかを具体的に書きましょう。

- (1)で示した①～④の表現の持ちようと、あなたが(1)で答えた表現の持ちようをすべて用いてつくきましょう。
  - 「月」以外、この詩で使われている「言葉のまとまり」は使ってはけません。

※これで問題は終わりです。

# 適性検査 I 解答用紙

受検番号	氏名

## 問 1

下の欄には  
記入しない

(1)

くふう 1	
----------	--

くふう 2	
----------	--

(2)

記号		
理由		

(3)

物や場所	
番号	

くふう	
-----	--

問 1
(1)
(2)
(3)

問2

(1)

--

(2)

ア 

--

イ 

--

下の欄には  
記入しない

問2
(1)
(2)

※ 問3 , 問4 の答えを書く欄は、うらにあります。 →



問 4

※この問題の解答は、だて書老で書老まじり。

(1)

表現の持ちよう1

いちがっは いばってる  
いっとうとつたと いばってる

表現の持ちよう2

いちがっは いばってる  
いっとうとつたと いばってる

(2)

作 品

場 面

記左の概には  
入しない

問 4									
1									
2									

# 適性検査 I

## 解答例

(平成 21 年度)

- ・各解答欄の記述は、正答として採点する解答の例である。
- ・問1の(1)、問3(1)、問4(1)については、解答の順序を問わない。
- ・問4の(2)の作品については、ひらがなで書くものとする。

### 問 1

(1)

くふう 1	飲み口にとどきやすいようにふみ台がある。
くふう 2	水を飲む時につかまることができる手すりがある。

(2)

記号	B
理由	漢字だけの表示は、漢字の意味を理解できる人には非常口だとわかるが、絵の表示ならば、だれにでもすぐに非常口だとわかるから。

(3)

物や場所	教室の黒板
番号	①
くふう	だれでもが書きやすく、見やすくなるように、上下に高さが自由に換えられるようにする。

配点

問 1

(1)

28 点

(2)

24 点

(3)

28 点

問2

配点

(1)

神奈川県は、1989年1月1日から2008年1月1日までに、人口がおよそ110万人増えた。

その間、1年間に増えた人口が最大だったのは、1989年の100,278人であり、最小だったのは、1995年の13,825人である。

問2

(1)

40点

(2)

28点

(2)

ア

60,511

イ

人口が減少しているところがあった

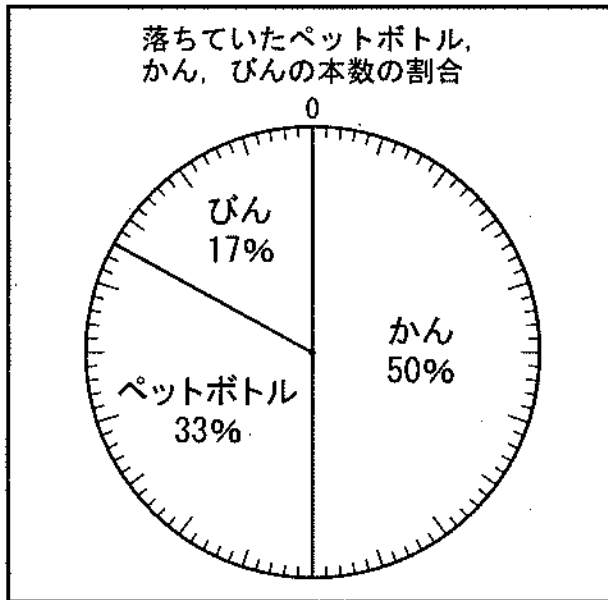
問3

(1) ※ 1マスに1文字ずつ書きましょう。

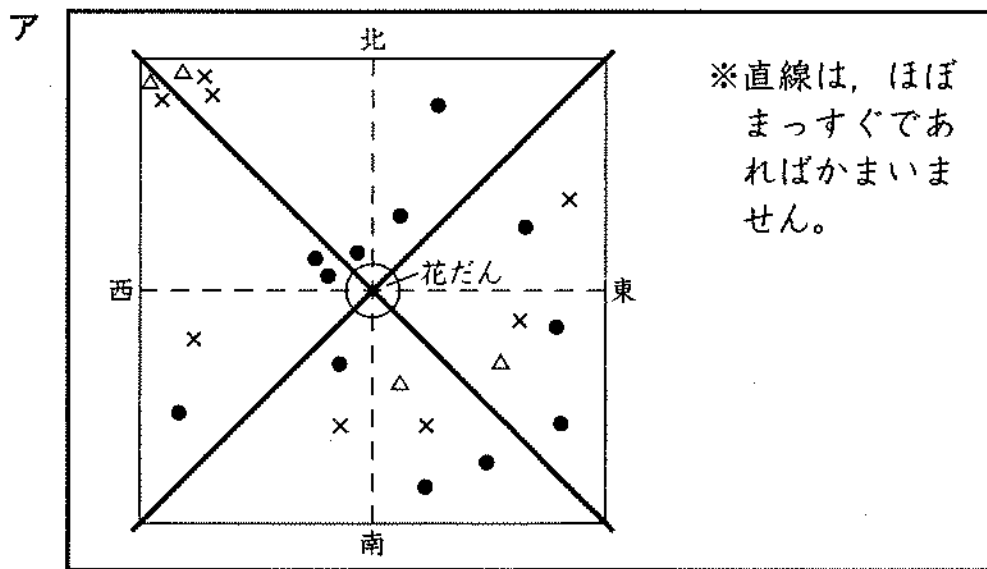
特色1	落	ち	て	い	た	か	ん	や	び	ん	,	ペ	ット	ボ	15
	トル	の	種	類	が	も	っ	と	も	多	い	。			30

特色2	び	ん	と	ペ	ット	ボ	トル	は	北	西	に	,	か	15	
	ん	は	花	だ	ん	の	近	く	に	落	ち	て	い	る	。

(2)



(3)



イ      かんやびん、ペットボトルを投げ捨てたりする人が減る

ウ      商品の値段が高くなってしまうこと

配点

問3	28点
(1)	26点
(2)	12点
(3)	16点
ア	16点
イ	
ウ	

問 4

※この問題の解答は、たて書きで書きましょう。

(1)

表現の持ちよう1

いちがっは いばってる  
いっとうとったと いばってる

同じ音で始まっている。

表現の持ちよう2

いちがっは いばってる  
いっとうとったと いばってる

同じ言葉をくり返している。

(2)

作 品

しがっは しんがっき  
しっかりまなぶぞ しんがっき

場 面

新学期に新たな気持ちでしっかり学ぶ決意をした。

配 点

20 点

34 点

合 計

300 点

適性検査Ⅰ 出題のねらい（平成21年2月1日実施）

**問1** ユニバーサルデザインを取り入れた身の回りの物や場所を題材として、主に社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 水飲み場の写真をもとに、ユニバーサルデザインを取り入れた工夫を指摘できるかをみる。
- (2) 非常口を例に、絵による表示(ピクトグラム)と漢字による表示とを比較し、ユニバーサルデザインの視点から、ピクトグラムの意義を考えることができるかをみる。
- (3) ユニバーサルデザインの原則に基づいて、身の回りの物や場所から、課題を見つけ出し、その改善策を考えることができるかをみる。

**問2** 最近20年間の神奈川県の人人口の変化を題材として、主に表現コミュニケーション力と科学・論理的思考力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 「神奈川県の人人口の変化」を示した統計表をもとに、必要な情報を読み取り、具体的な数値を示して説明することができるかをみる。
- (2) ア、イ 統計表に示された数値から求めた県全体で増加した人口の平均と、市町村別の統計地図に示された、異なる視点による情報とを関連づけて考えることができるかをみる。

**問3** 公園に落ちているペットボトル、かん、びんを調べた結果を題材として、主に表現コミュニケーション力と科学・論理的思考力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 複数の資料に示された調査結果をもとに、調査結果の内容を比較することによって、特色となる相違点を明らかにすることができるかをみる。
- (2) 資料に示された情報を円グラフに表すことによって、資料を視覚的に整理することができるかをみる。
- (3) ア 資料と会話文に示された情報をもとに、調査結果を多面的に分析し、異なる視点からとらえることができるかをみる。  
イ、ウ ゴミの投棄を減らし、リサイクルやリユースを進めるためのデポジット制度について、消費者の立場で肯定的な意見や問題点を考えることができるかをみる。

**問4** 谷川俊太郎さんの詩「いちがつ にがつ さんがつ…」を題材として、主に表現コミュニケーション力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 詩の表現の中から、言葉の響きやリズムを感じさせる技法を読み取ることができるかをみる。
- (2) 読み取った詩の技法を活用して、自分の日常生活の場面を作品にすることができるかをみる。